

# 仙台市長選挙候補者選挙公報

仙台市選挙管理委員会

## 7つの重点政策

—誰にでも居場所と出番がある仙台—

- 市立中学生自死事件の徹底究明と再発防止に全力を尽くします。
- 35人以下学級の実現と副担任の増員などで教職員体制を強化します。
- 若者の地元定着を支援する仙台版「給付型奨学金」の創設を目指します。
- 地元企業と起業を徹底支援し、更なる経済活性化を図ります。
- 妊娠から出産・子育てまでを切れ目なく支援する仙台版「ネウボラ（フィンランドの先進的取り組み）」を創設し、女性の社会参加を支援・推進します。
- 日常生活圏域を単位とするまちづくり、地域の課題を地域が中心となって解決していく仕組みをつくりまします。
- 「杜の都」の魅力向上と「伊達文化」の再興に取り組みます。



←詳しい政策はホームページへ  
www.koorikazuko.jp



### 市民とともに「いのち」を守る。

市民の皆さまの大きな力を受けて、衆議院議員というバッチを置き、退路を断って挑戦いたします。

### 市民の力で「SENDAI」を創る。

「誰にでも居場所と出番がある仙台」を創りたいと思っています。まず、セーフティネットをしっかりと整備しながら、市民の「いのち」や子どもたちの「未来」、そして地域の「文化」、私たちに守るべきもの、活かすべきものがたくさんあることを、だからこそ知っています。



無所属  
郡こおり  
**和子**

# ずっと仙台 確かな福祉！強い経済！ 住むほどにいいまちへ！

## 経済 力強い経済の実現！

- 起業、事業継承、事業規模拡大の支援
- 海外や首都圏からの本社機能、研究機関の誘致
- 規制緩和による地元企業の活性化
- 定禅寺通り～青葉通りの新たな賑わいづくり
- 地下鉄沿線のまちの活性化

## 地域 安心して暮らせる地域づくり！

- 交通利便を改善する「地域の足」プロジェクト発足
- 高機能な「都市型農業」の実現
- 中央卸売市場の再整備へ向けた調査
- ゴミダイエットによる持続可能なまちづくり
- 防災拠点となる多機能型最新鋭の庁舎づくりの検討

## 子ども 誰も取り残さない教育の実現！

- より目の届きやすい少人数学級の導入
- 確かな学力づくりのための教育環境整備
- 子育てを支援する「仙台っ子育成プロジェクト会議」創設
- 保育施設の充実と保育土壌の支援
- 第2子以降を手厚く支援する少子化対策

## 行政 仙台市民を守ることが私達の仕事です！

- 経営感覚を生かし、コスト、サービス、スピード意識の向上
- 地域のための区役所の機能強化
- 市民結集の総合力によるプロジェクトの推進
- 高齢者支援のため地域包括支援センターのモデルチェンジ

## 文化 歴史 自然 文化の香るまち「仙台！」

- 大手門の復元と青葉山の再整備
- 新ルート開発による東北の観光連携の強化
- プロスポーツと観光のマッチングでインバウンドの拡大
- 文化都市として音楽ホールの早期着工

### 【プロフィール】

仙台生まれ。東北学院中・高を経て東北学院大学経済学部経済学科卒業。(株)清月記代表取締役。  
家族／妻、長男、長男の妻、次男、長女

菅原ひろのり 検索

f 菅原ひろのり Q

私達も応援します

仙台市長

**奥山恵美子**

宮城県知事

**村井 嘉浩**



仙台市長候補  
無所属  
**菅原ひろのり**  
(57歳)

# 仙台市長選挙候補者選挙公報

仙台市選挙管理委員会

## 未来へトライ!

東北を愛し仙台を愛する私たちは、  
今こそ立ち上がらなければなりません。

仙台市民の力を併せて、夢と希望にあふれる仙台を実現しましょう!

**こどもを孤独にしない。絶対にしない。**

第2第3の居場所を創設、子育て環境日本一へ

**人口150万人への挑戦。**

夢へと向かう経路地から、人生の『目的地』へ

**税金は、市民の皆様のためのお金です。**

無駄を省いて未来へ投資、人口増加で財源創出

**7月23日 仙台市挑戦!が始まります。**

経歴

昭和52年11月13日生 39才  
仙台第一高校卒業 48回生(ラグビー部・副将)  
東京大学教育学部卒業(アメリカンフットボール部・主将)  
国連開発計画地球環境ファシリティ インターン

ソニー株式会社財務部  
民放各局でニュースキャスター等として活動  
平成24年12月 第46回  
衆議院議員総選挙初当選(1期)

知識をふやす

子どもたちの  
学習環境日本一へ

仕事をふやす

支店経済都市から  
本店経済都市へ

観光客をふやす

“みちのく”ならではの  
「おもてなし」

笑顔をふやす

健康寿命  
日本一への挑戦

人口をふやす

政令指定都市  
TOP7へトライ!

林ひろきホームページ



無所属  
39才  
林ひろき

■市有施設・学校の統廃合、建て替え、  
売却を進めます。

■極度の不採算地域を除き、市バス路線  
を民間移譲。地下鉄東西線の赤字解消に  
注力します。

■テロや災害などの有事を除き、市役所職員  
の残業や休日出勤を極力なくします。  
天下りにみえる慣習も改めます。

■「公園・道路・集会所・文化財」  
維持管理の予算を確保します。

■仙台周辺自治体との連携を強化。  
青葉区に集中している行政機関を、  
郊外に移転。  
各区に予算と権限を委譲します。

### 自己紹介

慶應義塾大学大学院修了。  
区役所障害福祉ケースワーカー、  
県教育委員会スクールソーシャルワーカー  
(いじめ・不登校対策担当)、  
慶應義塾大学SFC研究所研究員  
(テーマ：自治体病院改革)を経験。  
四度目の公募挑戦が実り、2012年自民党  
公認で衆議院議員初当選。  
在職中は厚生労働委員会に所属し、精神  
保健福祉法改正、難病の患者に対する  
医療等に関する法律の法制化。石巻河南  
バイパス開通に尽力。次女妊娠中に切迫  
流産で8か月の休業を余儀なくされる。  
「地元活動が不十分だ」との批判を受け止め、  
2014年衆議院選挙出馬を見送る。  
泉区にて社会福祉士事務所を経営。  
名取市に「共生型シェアハウス」を開業予定。  
三児(娘二人+犬一匹)の母。



前衆議院議員  
社会福祉士  
大久保  
みよ

先送り市政を改めます。 Children first !!